



DT08 10周年イベント

「アート×コミュニティのこれから」

おかげさまで10周年。アート×コミュニティスペースの運営を目的に設立されたNPO法人DT08の活動を振り返り、パネリストをお迎えしてアート×コミュニティのこれからを語ります。

2023年10月14日(土) 15時～17時（終了後懇親会）

アート × コミュニティスペース にこぶら新地

プログラム

1. DT08 10年を振り返る

15:00～15:20

スライドショーで10年の歩みを振り返ります。

2. パネルディスカッション「アート×コミュニティのこれから」

15:20～17:00

パネリスト 近藤乃梨子（東京藝術大学 共創拠点推進機構）

村瀬成人（ノクチ基地）

藤平真梨（ダンサンプル）

吉田慎悟（DT08）

コメンテーター 中村茂（川崎市市民文化局長）

司会 川崎泰之（DT08）

3. 懇親会

17:15～

（参加費 ￥2000）

お申込み・お問い合わせ（会場準備がありますので、事前にお申し込みをお願いします）

NPO 法人 DT08

info@dt08.org（お名前・ご所属・懇親会参加の有無をお知らせください）

044-712-5440



近藤乃梨子（東京藝術大学 共創拠点推進機構）

2015年よりNPO法人芸術資源開発機構（ARDA）のコーディネーターとして、市民ボランティアと協働し、学校での美術鑑賞授業や高齢者施設へのアウトリーチ活動などのプロジェクトを運営。2020年に川崎市多摩区でご近所アートコレクティブ TAMA VOICES を結成し、アートの地産地消をモットーに活動中。一般社団法人アプリーシエイトアプローチ代表理事。2023年5月より現職、川崎市のアートを介したコミュニティ形成事業を担当する。



村瀬成人（ノクチ基地）

アートディレクター、グラフィックデザイナー。武蔵野美術大学を卒業後、広報会社で通販会社の広報誌を担当。独立後、自分も地域になにか自分のスキルを活かせないかと考え、最初は宮前区まちづくり協議会に参加。ロゴ作成やHPリニューアルを中心に携わる。現在はNPOなど社会貢献活動、行政関係のお仕事および地域ブランドデザインなどがメイン。まちづくり活動やソーシャル活動にも多く携わっている。



藤平真梨（ダンサンブル）

7歳よりクラシックバレエを始め The Australian Conservatoire of Ballet 卒業。

帰国後、下村由理恵バレエアンサンブルに所属し年間多数の舞台に出演。退団後、コンテンポラリーダンサーとしてソロの活動を開始。

2019年より世界20ヵ国ツアーを行い、劇場やギャラリー、時には路上で各国の人と言語を超えたダンスでの交流を図る。「ダンサンブル」を立ち上げ、あらゆる人が身体表現と非言語コミュニケーションを楽しむ場を展開中。舞台公演では総合演出・振付を手掛ける。



吉田慎悟（DT08）

1949年生まれ。武蔵美術大学造形学部卒業。1974年渡仏、ジャン・フィリップ・ランクロ教授アトリエで環境色彩計画を学ぶ。クリマ代表取締役、武蔵野美術大学造形学部教授。山梨県、横須賀市、上越市などの景観アドバイザーを務める。著書に『まちの色をつくる—環境色彩デザインの手法』（建築資料研究社）、『景観法を活用するための環境色彩計画』（丸善）などがある。



中村 茂（川崎市市民文化局長）

川崎生まれの川崎育ち。

民間企業勤務を経て、1988年川崎市役所へ。宮前区役所を皮切りに、総務局、環境局、高津区役所、総合企画局、こども未来局などを経て2021年から現職。この間、自治基本条例、市民活動支援、コミュニティ施策、文化行政、環境まちづくりなど、参加と対話、現場主義を大切にしながら、いくつかの事業に関わってきた。最近はブックカフェと哲学対話にはまっている。